



フットサリでゴールする選手陣

筑波大学4年選手陣の選手宣誓

インカレは夢の実現

究極なまでの運営にサポートされたこの大会の実現はJALプライベートリゾート オクマの副社長、小川眞澄さん抜きにはあり得ないだろう。小川さんは、今日のわが国のWSF大会の安全管理、ピッチスタッフの運行管理の基礎を作ったと言っても過言ではない。今から35年たった25年、小川さんは79年に地元の特産品とWSFクラブ、オクマリゾートを結成した。このオクマリゾートからは、日本を代表する選手が数多く輩出されている。'81年に沖繩の名選手で世界大会が開催された際は、オクマリゾートのメンバーがスタッフとして活躍。'83年には当時最もメジャーな大会の一つであったオクマカップを開催するなど、小川さん率いるオクマリゾートは日本のWSF大会オーガニズムの先駆的存在であり、実はこのオクマリゾートのメンバーが、インカレの大会スタッフでもあるのだ。オクマの海面を、一面セイルで埋めることは、WSFを愛する小川さんの夢でもあり、インカレの開催はその夢の実現だと嬉しそうに語る。



MENS RESULT

Place	Sails	Name	University	10	20	30	40	50	60	70	80	90	Point	Cut	Best	Score
1	11-11	富澤 慎	関東学院大	1	2	1	1	1	1	1	1	33	42	33	1	9
2	46-5	小川眞澄	明治大	2	8	12	3	2	2	2	3	7	41	12	2	29
3	72-9	高橋彰博	慶應体育大	5	1	2	8	5	16	3	11	5	53	16	1	37
4	4-11	岡野 真一	桜楓林大	6	14	3	2	3	4	7	2	10	51	14	2	37
5	21-11	長谷川 真	東京海洋大	17	8	8	4	12	17	12	19	18	113	19	4	94
6	52-5	塚崎智博	法政大	3	25	6	17	9	9	9	20	105	206	105	3	101
7	52-10	戸根用太	法政大	7	13	14	15	19	8	10	22	65	173	65	7	108
8	31-29	藤川達博	東京海洋大	24	11	15	12	30	52	14	7	19	180	52	7	128
9	25-10	風間達明	筑波大	8	9	16	20	18	19	20	38	2	189	26	3	132
10	16-0	富澤真樹	甲南大	18	12	23	72	10	33	13	6	26	213	72	6	141

Place	Name	University	Place	Name	University	Place	Name	University	Place	Name	University	Place	Name	University
11	山内真樹	慶應体育大	30	海老原大志	同志社大	49	森田真也	甲南大	68	浅野利也	明治大	87	大内内太郎	日本大
12	金城賢作	法政大	31	渡辺和樹	神戸大	50	森田純平	慶應体育大	69	岡口博平	東京海洋大	88	清田健介	筑波大
13	山田真大	同志社大	32	山口康輔	慶應体育大	51	深谷俊樹	法政大	70	岡中正輝	神戸大	89	山崎健博	明治大
14	石井隆平	桜楓林大	33	藤野真人	法政大	52	森田健介	神戸大	71	津田拓也	武蔵大	90	西尾雄志	法政大
15	中島俊介	明治大	34	金子正文	明治大	53	森田健介	甲南大	72	津田拓也	上野大	91	西尾雄志	法政大
16	藤 博文	法政大	35	小川眞澄	法政大	54	宇島尚希	聖山学院大	73	津田拓也	東京海洋大	92	西尾雄志	法政大
17	梅田健一	東京海洋大	36	松野俊平	法政大	55	小宮山聖平	法政大	74	木村 悠	筑波大	93	西尾雄志	法政大
18	佐藤 博	法政大	37	藤 博文	法政大	56	藤本尚希	同志社大	75	小松田剛	横浜国立大	94	西尾雄志	法政大
19	山田真大	同志社大	38	藤川達博	東京海洋大	57	江口野田	同志社大	76	藤田健介	日本大	95	西尾雄志	法政大
20	藤川達博	東京海洋大	39	上野利博	甲南大	58	河 千樹	甲南大	77	江口野田	筑波大	96	西尾雄志	法政大
21	藤川達博	東京海洋大	40	野村真弘	同志社大	59	松田真弘	筑波大	78	一橋健也	筑波大	97	西尾雄志	法政大
22	武蔵真也	筑波大	41	木村真也	同志社大	60	山崎真也	東京海洋大	79	米田健介	上野大	98	西尾雄志	法政大
23	村松真也	筑波大	42	山崎真也	東京海洋大	61	中野真也	横浜国立大	80	岩手 真	明治大	99	西尾雄志	法政大
24	小川眞澄	法政大	43	高橋彰博	明治大	62	大内正輝	法政大	81	大内正輝	法政大	100	西尾雄志	法政大
25	藤川達博	東京海洋大	44	藤川達博	東京海洋大	63	藤田健介	神戸大	82	藤田健介	法政大	101	西尾雄志	法政大
26	山田真大	同志社大	45	藤本尚希	同志社大	64	小松田剛	法政大	83	藤田健介	法政大	102	西尾雄志	法政大
27	藤川達博	東京海洋大	46	高 立哉	筑波大	65	戸石真平	法政大	84	西村 剛	法政大	103	藤田健介	法政大
28	藤川達博	東京海洋大	47	藤川達博	東京海洋大	66	藤田健介	明治大	85	土津洋平	法政大	104	藤田健介	法政大
29	藤川達博	東京海洋大	48	武蔵真也	筑波大	67	藤田健介	法政大	86	藤田健介	法政大			

LADY'S RESULT

Place	Sails	Name	University	10	20	30	40	50	60	70	80	90	Point	Cut	Best	Score
1	46-3	平林佳梨	明治大	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	1	1	9
2	12-11	大西富士子	京都大	2	3	6	2	2	2	2	3	2	33	8	2	25
3	46-12	森 祐美	明治大	22	4	3	4	4	3	5	5	4	54	22	3	32
4	4-2	藤田真由	桜楓林大	5	5	5	11	3	17	3	3	10	64	17	3	47
5	11-7	松澤真由	関東学院大	15	6	7	3	6	26	10	7	3	83	26	3	63
6	52-3	矢野真沙	法政大	8	9	4	2	38	8	15	4	13	102	30	2	64

Place	Name	University	Place	Name	University	Place	Name	University	Place	Name	University
7	村上真希	同志社大	18	藤川真希	神戸大	29	藤本真希	明治大	40	宮本 悠	筑波大
8	藤川真希	甲南大	19	山崎真希	上野大	30	宮本 悠	筑波大	41	宮本 悠	筑波大
9	武蔵真也	慶應体育大	20	高橋真希	法政大	31	宮本 悠	筑波大	42	宮本 悠	筑波大
10	藤川真希	法政大	21	山崎真希	法政大	32	宮本 悠	筑波大	43	宮本 悠	筑波大
11	藤川真希	法政大	22	藤川真希	法政大	33	宮本 悠	筑波大	44	宮本 悠	筑波大
12	藤川真希	法政大	23	藤川真希	法政大	34	宮本 悠	筑波大	45	宮本 悠	筑波大
13	小川眞澄	法政大	24	藤川真希	法政大	35	宮本 悠	筑波大	46	宮本 悠	筑波大
14	平山真希	同志社大	25	藤川真希	法政大	36	宮本 悠	筑波大	47	宮本 悠	筑波大
15	小川眞澄	法政大	26	藤川真希	法政大	37	宮本 悠	筑波大	48	宮本 悠	筑波大
16	小川眞澄	法政大	27	藤川真希	法政大	38	宮本 悠	筑波大	49	宮本 悠	筑波大
17	高橋真希	法政大	28	藤川真希	法政大	39	宮本 悠	筑波大	50	宮本 悠	筑波大



林は言う。「勝ち負けの結果だけではなく、勝ちの質にこだわるようにしています」。常に上を目指し続けてきた結果が、オールピン優勝という驚異的な勝利に結びついた。

総合で2位に入った大西富士子（京都）はまだ2年、入学前にWSFの経験はないにも関わらず堂々の2位には将来を感じさせる。

団体戦の行方を予想する

インカレが個人の学生チャンピオンを決める大会であるのに対し、3月に行なわれる団体戦は日本一強い大学を決めるものだ。今回の結果から予想してみよう。注目は筑波大学、6位（塚崎智博）、7位（戸根用太）、12位（金城賢作）、と上位に目立った。最近チーム全体の力が上がっていることは確かだ。あるいは名門・関東学院大学か。前回の団体戦同様、富澤が引っ張って優勝する可能性もある。明治大学も目が離せない。2位の小川の存在だけでなく、レディーズ優勝の平林が団体戦のメンバーに入ればその戦いぶりは大いに注目される。平林の実力は、メンスに対しても全く引けをとらない。とは言い、強風の瀬部でも果たしてメンスを抑えて平林が走れるかどうかは明治の勝利になうひとつの鍵となるだろう。